

5. 自立をめざすまちづくり

政策19 定住化の促進

施策53 定住化を促進するための対策

政策20 住民活動の促進

施策54 住民参画と協働のまちづくりの推進

施策55 地域における住民活動を活性化させるための対策

施策56 NPO活動やボランティア団体を活性化させるための対策

政策21 交流の促進

施策57 国際交流を促進するための対策

施策58 地域間交流を推進するための対策

政策22 平和行政の推進

施策59 非核・平和社会を実現するための対策

政策23 男女共同参画社会の推進

施策60 男女共同参画社会を推進するための対策

政策24 健全な行財政運営

施策61 行政運営の効率化を推進するための対策

施策62 財政を健全化するための対策

施策63 住民の立場に立った行政サービスを提供するための対策

一般会計・総務費

104 美里町への定住を促進します


1,785 万円

まちづくり推進課

定住化促進対策として、住宅取得支援事業に取り組みます。

○住宅取得支援事業
「ゆとり〜と小牛田」と「グリーントウンなんごう」に持家を取得する人に対し、住宅取得支援金として住宅に対する固定資産税と都市計画税に相当する金額（上限15万円）を5年間交付します。

財源内訳	
町	1,785 万円
補	
起	
他	



一般会計・総務費

105 地域活動を支援します

1,091 万円


まちづくり推進課

○地域づくり支援事業
85,000円+（450円×世帯数）を上限に各行政区の地域活動に対して補助金を交付し、各行政区の地域づくり、コミュニティ活動の推進を支援します。

○地域活動施設整備支援事業
各地域の集会所や公会堂など地域活動施設の修繕や建設に対して補助金を交付し、地域活動施設の整備を支援します。

○コミュニティ助成事業など他の団体が実施している支援事業等を活用して各地区の地域づくりを支援します。

財源内訳	
町	142 万円
補	
起	
他	949 万円



一般会計・総務費

106 まちづくり人材育成事業に取り組みます

573 万円

まちづくり推進課


まちづくり人材育成基金を活用し、次の事業を行います。

1 まちづくり人材育成基金運営委員会が主催

- アメリカ派遣事業
対象：中学生 派遣者数：15人
- 長崎に学ぶ派遣事業
対象：中学生 派遣者数：12人
- ワーキングホリデーin中山平
対象：中学生 派遣者数：20人
- アメリカ語学留学支援事業
対象：高校生以上 対象者数：2人程度
- 戦争・被爆体験講演会
対象：中学生 対象者数：全中学校生徒

財源内訳	
町	
補	
起	
他	573 万円

2 個人・団体が行う研修に助成
町民を対象として、基金運営委員会が必要と認める研修事業に対し費用の一部を助成します。



一般会計・総務費

一般会計・総務費

107 町花「ばら」の普及を図ります

57 万円

まちづくり推進課

人が集まる場所に植樹したばらを適切に管理、育成することにより、町花の普及と景観の保全を図ります。

町内9か所に植樹した約170本のばらの肥培管理等を行い、美しい景観の形成及び保全を図ります。



財源内訳

町 57 万円
補
起
他

108 国際交流を推進します

445 万円

まちづくり推進課

○ウィノナ市訪町団受入事業

姉妹都市米国ウィノナ市から中学生と高校生を中心とした訪問団を受け入れ、ホームステイや体験活動等を通じた交流を行います。

○中高生アメリカ派遣事業（まちづくり人材育成基金を活用）

中学生と小牛田農林高校生徒を姉妹都市である米国ウィノナ市へ派遣し、ホームステイや学校訪問等を通じた交流を行います。

○多文化共生推進事業

国際交流オータムフェスタを開催し、在住外国人との交流を通じた地域の国際化を推進します。



財源内訳

町 444 万円
補
起
他 1 万円

一般会計・総務費

一般会計・総務費

109 平和行政を推進します

39 万円

まちづくり推進課

美里町非核・平和都市宣言に基づき、原爆パネル展の開催など、平和学習活動に取り組みます。

○日本非核宣言自治体協議会に加入しています。

○原爆パネル展の開催

町内中学校や近代文学館においてパネルによる原爆パネル展を開催します。

○長崎に学ぶ派遣事業の実施（まちづくり人材育成基金を活用）

次世代を担う若い世代に平和の尊さを学ぶ機会を提供するため、中学生を被爆地長崎市へ派遣します。

○戦争・被爆体験講演会

全中学生対象に、長崎市から戦争体験者を招致して講演会を開催し、命の尊さを学びます。



財源内訳

町 39 万円
補
起
他

110 男女共同参画を推進します

6 万円

まちづくり推進課

○男女共同参画研修会

男女共同参画アドバイザー派遣事業による研修会を開催し、男女共同参画社会に対する認識を深めます。

○男女共同参画推進懇話会

町と男女共同参画推進懇話会との協働により、啓発活動を実施し、住民参加の拡大に努めます。



財源内訳

町 6 万円
補
起
他

一般会計・総務費

111 広報広聴活動に努めます


478 万円

総務課

町政に関する情報を提供する広報活動と、町民の皆さんの意見や要望などを広く把握する広聴活動を実施し、開かれた町政、協働のまちづくりの実現を図ります。

- 「広報みさと」の発行
- 美里町公式ホームページの運用
<http://www.town.misato.miyagi.jp>
- 広聴活動（住民懇談会、パブリックコメント、総合案内相談窓口の設置、提案箱の設置など）
- 報道機関、行政機関等への情報提供
- 屋外公共掲示板、広告塔の維持管理

財源内訳	
町	311 万円
補	45 万円
起	
他	122 万円



一般会計・総務費

112 行政区長さんをお願いしています

5,164 万円

総務課


行政区内の実情を把握し、町行政の円滑な運営を図るため、町内65行政区に1人ずつ行政区長をお願いしています。

行政区長の主な業務は、次のとおりです。

- 行政区内の実情を把握し、町との連絡調整
- 町に対する住民の意見・改善・要望
- 各種調査及び報告
- 行政区長定例会議への出席
- 広報紙等の配布

行政区長の主な業務は、次のとおりです。

財源内訳	
町	5,164 万円
補	
起	
他	



一般会計・総務費

113 地域の情報化を推進します


466 万円

総務課

地域間の情報格差を是正し、「誰もが、いつでも、どこでも」必要な情報を迅速に活用できる環境を整備します。

- インターネット等の光サービスの維持管理
平成23年2月から民間事業者の光サービスが開始された中埜地区、南郷地域の設備の維持管理を行います。
- みやぎ電子申請サービス
住民票の写しや健康診断の申込み等、手続の一部がパソコンや携帯電話からインターネットを利用して、いつでも行うことができる、みやぎ電子申請サービスの利用促進に努めます。
<http://www.shinsei.elg-front.jp/miyagi/navi/index.html>

財源内訳	
町	466 万円
補	
起	
他	



一般会計・商工費

114 消費者行政を推進します


327 万円

町民生活課

自立した消費者の育成と消費者被害を防ぐため、消費者教育と啓発活動を推進します。

- 役場に相談窓口を週5日開設します。
- 消費生活講座や出前講座を開催します。併せて地域での講習会をサポートします。
- 消費生活モニター研修を実施します。
- 消費者大学通信講座を広報みさとに掲載します。
- 全国消費生活情報ネットワークシステム（PIO-NET）で、消費者庁との情報伝達を迅速に行います。

財源内訳	
町	243 万円
補	83 万円
起	
他	1 万円



一般会計・総務費

一般会計・総務費

115 研修バスを運行します

746 万円

防災管財課

町や学校等が実施する移動を伴う事業、行事や研修等に、町が所有するマイクロバスを運行します。また、これらの使用に支障がない場合には、町関連の公共的団体の活動を支援する面から活用の拡大を図ります。

○バスの台数：3台（乗車定員28人）

町関連の公共的団体で、研修バスの活用を希望する場合は、関係課を通じて事前に仮予約をし前月の15日までに防災管財課へ申請してください。

なお、観光を目的とする使用はできません。



財源内訳

町	746 万円
補	
起	
他	

116 戸籍・住民基本台帳を適正に管理運用します

3,481 万円

町民生活課

役場本庁舎及び南郷庁舎に窓口を設置し、戸籍と居住関係の登録及び証明発行や印鑑登録などを行います。

- 住民や外国人の住所の異動届を記録します。
- 出生や婚姻など戸籍届書を受け付けます。
- 死亡届を受領し、埋火葬許可証を交付します。
- 住民票や戸籍謄本を発行します。
- 住基カードを発行し、公的個人認証を受け付けます。
- 個人番号カード関連の事務を行います。



財源内訳

町	631 万円
補	1,874 万円
起	
他	976 万円

一般会計・総務費、国民健康保険特別会計

117 税等の滞納解消に努めます

1,557 万円

税務課、徴収対策課

納税の公正、公平性と町の収入の安定的確保を図るため、町税及び国民健康保険税等の徴収向上を目指します。

○納付の利便性向上

コンビニ、郵便局での納付ができます。収納取扱い金融機関の拡大を図ります。

○口座振替の利用拡大を図ります。

○徴収特別指導員を配置し、職員の徴収技術向上を図ります。また、滞納処分を進め、滞納額の縮減を図ります。

○早期納付を推進するため、納付推進センターから電話による納付の呼びかけを行うとともに、納付困難者に対し納税相談の案内を行います。

○美里町町税及び債権収納向上対策本部

徴収対策課を中心に、町債権の収納率向上と債権管理の徹底を行います。

○宮城県地方税滞納整理機構と連携し、継続的な滞納解消を図ります。



財源内訳

町	1,557 万円
補	
起	
他	

一般会計・総務費

118 職員の能力開発に努めます


314 万円

総務課

職員個々の能力を開発、伸長して勤務能率の向上を図ります。また、自ら学ぶ職員を育成します。

- 主催研修
接遇意識改革研修、人事評価制度研修、チームワーク強化研修及び庁内実務研修
- 派遣研修
宮城県への研修派遣、公務研修所への派遣
- 接遇対応評価測定の実施
- 自己啓発支援
自己学習活動への支援、自治体法務検定の団体受検

財源内訳	
町	287 万円
補	
起	
他	27 万円



一般会計・総務費

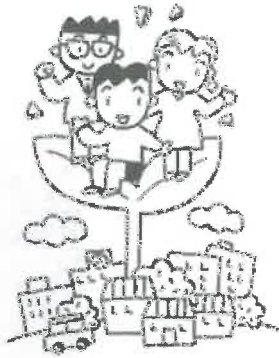
119 効率的な行政運営に努めます

12 万円

総務課

限られた行政資源（ヒト・モノ・カネ）及び時間を意識しながら、「選択と集中」により最少の経費で最大の効果を生み出す組織づくりに努めるとともに、行政改革推進委員会からの答申内容を踏まえ、「財政運営の効率化」「財政の健全化」「住民の利便性の向上」に向けた取組を推進します。

財源内訳	
町	12 万円
補	
起	
他	



一般会計・総務費

**120 議会だよりを発行します
議会会議録を公開します**

693 万円

議会事務局

住民に関われた議会を目指します。議会の活動や審議された内容をわかりやすくお知らせし、議会がより身近な存在となるよう、年1回、各地域に出向いて懇談会を開催します。


また、議場や報告会の会場に足を運ばなくても、住民の皆さんに議会の情報を知っていただけるよう、様々な手段を活用して情報提供に努めます。

会議録は図書館で閲覧できるほか、インターネットで検索、閲覧ができる「会議録検索システム」を提供しています。平成25年12月定例会からは、インターネットによる「議会映像配信システム」を新たに導入し、議会映像のライブ中継のほか、録画した映像を配信しています。

議会ではインターネットを活用した情報公開のほか、家庭で手軽に何度でも読み返すことができる広報誌「みさとまち議会だより」を年4回発行し、全世帯に配布しています。議会だよりは議員が自ら編集に当たり、議事内容を集約し、専門用語を日常語に翻訳することで、住民の目線に立った紙面になるよう心がけています。

- 美里町議会のホームページ
<http://www.town.misato.miyagi.jp/15tyogikai/>
- 会議録検索システム
<http://www.db-search.com/misato-t/dsweb.cgi/>
- 美里町議会映像配信
<http://www.misato-town.stream.jfit.co.jp/>

財源内訳	
町	693 万円
補	
起	
他	



一般会計・総務費

一般会計・総務費

121 美里町総合計画の着実な推進を図ります

113 万円

企画財政課

美里町総合計画に掲げる政策目標を達成するため、各施策や事務事業の着実な推進を図ります。

- 美里町総合計画に基づく、実施計画を作成します。
- 美里町総合計画に基づく、実施計画の成果把握を行います。

財源内訳

町	113 万円
補	
起	
他	



122 合併10周年記念事業を行います

751 万円

総務課

合併から10周年を迎える節目の年度にあたり、「更なる飛躍を目指す美里町」を町内外に強くアピールするため、美里町合併10周年記念事業を行います。

- 事業内容
 - 記念式典の開催
 - 公認キャラクターの制定
 - 「広報みさと特別号」の発行
 - スポーツ・文化芸術記念イベントの開催ほか

財源内訳

町	1 万円
補	
起	
他	750 万円



一般会計・総務費

123 「みんなの予算」を発行します

55 万円

企画財政課

町の予算と財政状況を町民の皆さんにわかりやすく伝えるため「みんなの予算」を発行します。

町内全世帯に配付し、行財政運営への理解と情報の共有を図ります。

財源内訳

町	55 万円
補	
起	
他	



総合案内相談窓口を
設置しました。



